

電気設備特記仕様書

A 工事概要

1. 工 事 名 称	御杖村役場庁舎トイレ増設工事				
2. 工 事 場 所	奈良県宇陀郡御杖村大字菅野 3 6 8 番地				
3. 工 事 期 間	自 令和 年 月 日 ~ 至 令和 年 月 日				
4. 建 物 概 要	建築概要による。				
	構造	***	地下	階	地上 3 階
					屋塔 階
5. 建 物 用 途	*** 消防法：***				
6. エネルギー適合判定	○有	無	省エネルギー措置の届出		○有 ○無

B 一般事項

1.	本工事は、本特記仕様書、設計図並びに日本建築家協会監修「建築設備工事共通仕様書（最新版）」、諸官庁諸規定、電気設備技術基準、内線規定に準拠して完全に施工すること。		
2.	請負者は本工事の施工、竣工に要する各関係諸官庁、N T T、「電力会社に対する申請手続及び立会の一切を代行するものとし、電力会社に対する申請手続及び立会の一切を代行するものとし、それに要する費用も負担すること。		
3.	請負業者は本工事施工にあたり、事前に係員、建築工事及び他工事関係者と十分協議の上、施工図を作成し係員の確認を受けた後施工すること。		
4.	機器は制作にあたり、事前に打合図、確認図又は見本を係員に提出し、確認を得た後に制作し、現場搬入前に検査を受けること。		
5.	本工事を施工するに当たって、本仕様書、設計図に記載なき事項も、法規、機能上、技術上又は美観、構造上、本工事に於いて当然必要とするもの、並びに取合関係により生ずるな変更については、係員と協議の上、その指示に従い完全に施工すること。既存解体に伴い必要な切り離し撤去も本工事とする。但し、この際に生ずる軽微な変更に対する増減は行わない。		
6.	防火対象物使用開始届を作成の上、提出する事。		
7.	省エネルギー措置の届出及び省エネルギー適合判定を受けた建物の軽微な変更及び計画変更に対する申請手数料を負担すること。		
8.	工事竣工図は請負者が作図を行い、係員の確認を受けた後に正式竣工図とする。		
9.	工事竣工後の提出書類は下記の通りとし、部数は係員の指示に依る。		
	1. 竣工図	2. 施工図	3. 機器完成図
	4. 機器取り扱い説明書	5. 各種試験成績表、測定表	6. 官公署などの許認可書類
	7. メンテナンス推奨リスト	8. 工事写真	9. その他

C	共通事項
---	------

1	特記なき電線は600Vビニル絶縁電線、電線管は(PE・PF・鋼製電線管(E)・FEP)とする。
2	電線色別は下記を原則とする。 三相 3W 210V 赤、白、青 単相 3W 210/105V 赤、白、黒 接地 緑
3	CVT・CVケーブルは端未処理材使用のこと。
4	本工事に使用する盤、端子盤類は特記なき限りキー付き銅板製指定色メラミン焼付塗装仕上げとする。
5	スイッチ、コンセント類はネーム入りフルカラー形配線器具とし、プレート(新金属製 樹脂製)とする。
6	照明器具は直径9mm以上の吊りボルト2本にて天井スラブより支持のこと。但し、器具の形状に依り不可能の場合は係員の指示に依る。
7	分電盤について屋外は防水形とし、名称板はアクリル製彫刻(エッチング)とする。
8	盤内、中継ボックス内の配線には行先表示札を設けること。
9	コンクリート内埋設ボックスは入線前に内部清掃の上、黒色絶縁ワニス塗装のこと。
10	空配管は管内部を清掃の上、呼び線(1.6mmビニル被覆鉄線)を入線のこと。
11	原則として、外部に接するアンカーボルト等は、全てSUS製とすること。
12	分電盤、ブルボックス内の固定、支持にはSUS袋ナットを使用すること。
13	2階スラブ天井支持には梁に支持金物取り付けの上のこと。
14	地中埋設管及び屋上露出配管は、原則としてFEP・PE電線管を使用しケーブル通線とする。
15	原則として、屋上スラブ、外壁には配管及びボックスを打込まないこと。
16	外壁打ち込みボックスには、結露防止対策を施すこと。
17	中空区画壁に取り付けるコンセント・スイッチボックス類を取り付ける場合は、大臣認定工法PS060WL-0735同等品にて施工する。
18	ケーブルの防火区画の貫通処理は大臣認定工法とする。
19	既設壁・床貫通及びあと施工アンカー打設前に金属探知機にて打ち込み配管等の確認を行うこと。
20	地中管路には、埋設表示シート(2倍長)と地中埋設標を設けること。
21	耐震施工は、下記による。

耐震施工 設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人国土交通省国土技術政策総合研究所・建築研究所監修)2014年版」による。
なお設計用水平地震力に、次に示す設計用標準水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。

設計用標準水平震度

設置場所	特定の施設		一般の施設			
	重要		重要		一般	
	機器	水槽類	機器	機器	水槽類	機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0(2.0)	2	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.5	1.0(1.5)
中間階	1.5(1.5)	1.5	1.0(1.5)	1.0(1.5)	1	0.6(1.0)
1階及び地下階	1.0(1.0)	1.5	0.6(1.0)	0.6(1.0)	1	0.4(0.6)

注、()の内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。

重要機器(水槽類)は、下記による。(水槽類にはオイルタンク等を含む。)

○配電盤 直流電源装置 非常用発電装置 交換機 電算用電源 中央監視装置 UPS装置 防災機器

上層階の定義は、次による。6階建以下の場合是最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階。

D 工事内容 (印のみ該当)

○ 電力引込設備 a. 引込方式 b. 電気方式	○ 架 空 ○ 高 圧 3相3線	○ 地 中 ○ 低 圧 200V/60Hz	○ 既 設 ○ 借 室 1相3線	○ 100 / 200V/60Hz
○ 受変電設備 配電盤形式	○ 屋外型 ○ 高圧閉鎖型配電盤	○ 屋内型 ○ 高圧開放型配電盤	○ 既 設 盤 (改造) ○ 一般塗装	○ 既製品盤 ○ 塩害塗装
○ 自家発電設備 a. 形 式 b. 発電機 c. 原動機 d. 燃 料	○ 常 用 ○ 単相3線 ○ ディーゼル ○ 軽 油	○ 非常用 210V 20KVA 60Hz ○ ガスタービン ○ A重油	○ 防災用 ○ 水 冷 ○ ガ ス	○ 屋外型 ○ 屋内型 ○ 空 冷 ○
○ 蓄電池設備	○ 鉛 (○ HSE ○ MSE)	○ アルカリ	放電可能時間	AH
○ 中央監視設備 a. 機器仕様	○ 別図による			
○ 幹線設備	○ 配管配線	○ ケーブルラック	○ バスダクト	一部既設流用
○ 動力設備	配管配線	○ ケーブルラック	○ バスダクト	○ 一部既設流用
照明器具取付工事 照 明	省エネ形 (LED)	○ 一般形	○ 一部既設流用	
電灯コンセント設備 コンセント	壁	○ 床	○ フロアダクト	○ フリーアクセス ○ 一部既設流用
○ 電話配管設備 a. 局線引込 b. アウトレット	○ 新 設 ○ 壁	○ 既 存 床	架 空 ○ フロアダクト	○ 地 中 ○ フリーアクセスへの配管のみ ○ 一部既設流用
○ テレビ共聴設備 a. アンテナ	○ UHF ○ CATV	○ CS ○ 地域共聴	○ BS ○ 有線放送	○ FM ○ AM ○ 側壁型 ○ 電波障害用管路 ○ 自立型 ○ 一部既設流用
拡声設備 a. 形 式 b. アンプ	非常用 壁掛型	○ 業務用 ○ キャビネットラック型	兼用型 ○ ページング用 ○ 卓上型	○ デスク型 一部既設流用
○ インターホン設備 a. 機器仕様	○ 構内連絡用	○ 受付用	○ 住宅用	○ ナースコール設備
○ 電気錠設備 a. 制御機 b. 機器仕様	○ 自立型 ○ 別図による	○ 壁掛型 ○ 配管工事	○ 機器取付配線 (支給品)	
○ ITV設備 a. 機器仕様	○ 配管工事	○ 機器取付配線 (支給品)		
○ LAN設備 a. 施工区分 b. アウトレット	○ 配管工事 ○ 壁	○ 配線工事 床	○ 機器取付 ○ フロアダクト	○ フリーアクセスへの配管のみ
○ 機械警備配管設備 a. 施工区分	○ 配管工事	○ 機器取付配線 (支給品)		
○ 誘導灯・誘導標識 機 器	○ 単体型	○ 一体型	○ 複合型	
自動火災報知設備 a. 受信機 b. 総合盤 感知器	○ P 型 ○ 消火栓組込型	○ R 型 ○ 専用総合盤	○ 既存品 (P型) ○ 単体型	○ 耐受信機
○ 防排煙設備	○ 防火戸	防火シャッター	○ 防火ダンパー	○ 防煙垂壁 ○ 排煙口
○ 避雷設備 a. 方 式	○ 避雷突針	○ 棟上導体	○ 架空地線	
○ ナースコール設備 a. 施工区分	○ 配管工事	○ 機器取付配線		
仮設工事 a. 施工区分	別図による			
撤去工事 a. 施工区分	別図による			

[illegible]

E 別途工事 (印のみ該当)

電力引込負担金・機器	ナースコール設備機器（空配管は本工事）
加入電話に関する電話局への申請及び取付費用	I T V設備機器（機器は支給品）（空配管は本工事）
○ テレビ電波障害調査及び対策工事	電気錠設備（機器は支給品）（空配管は本工事）
建物内電話・情報配線（空配管は本工事）	
既設機器撤去工事に伴う処分費	

F 保証期間

保証期間は、四会連合協定書に基づき、この間に機器の不良、施工上の欠陥等により、使用上不備を来した場合は、請負者は直ちに無償にて修復するものとする。但し、使用者の取り扱いによるものについては、この限りではない。

G 電気設備解体工事仕様書

○石綿作業主任者 ○特別管理産業廃棄物管理責任者	適用する 適用する	○施工調査等	施工調査（アスベスト含有建材の有無） 監修員、工事監理者、請負者立会のもと調査を行う。 目視及び設計図書等による製造物等の確認 アスベスト含有建材の分析調査 分析方法 J I S A 1 4 8 1「建材製品中のアスベスト含有測定方法」による。 「建材中の石綿含有率の分析方法」（平成18年8月21日基発第0821002号、基安化発第0821001号及び平成20年2月6日基安化発第0206003号）による。 分析結果報告書の提出
特別調査	調査を行う（適用範囲： 使用状況調査（製造所名、製造年、型式、種類、数量等） 処分条件調査（収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設等） 調査結果報告書の提出 数量の測定を行う（対象機器： ）	改修工事	アスベスト含有保温材等の除去及び処分 除去方法 手ばらし（湿潤化）（ ） 一時保管場所（ ） 除去物及び汚染物等の処理 密封処理 セメント固化 処分 埋立処分 溶解固化
○特別管理産業廃棄物の処分等	○特別管理産業廃棄物の処分等 種類 処分方法 原石綿等 アスベスト含有建材の除去等による アクリルを含む樹脂類 保管（保管場所） プラスチック含有シーリング 保管（保管場所） 底渣 中間処理施設再生処理 廃却処分 ○腐蝕/高アルカリ ○製造業者又は専門業者（回収委託）・○再生処理 特殊な建設副産物の回収及び処分 種類 処分方法 フローン 登録回収業者（回収委託）・破壊 再利用 ハロン 設備設置業者（回収委託）・再利用 保管 イオン化式重質塩化重水素又は軽水重水（回収委託） 六フッ化硫黄（S F 6） 製造業者又は再生回収業者（回収委託） ガス 特定化学物質 回収 処分 - 破壊 再資源化 再使用	（ア） ○アスベスト含有成形板等の除去及び処分 手ばらし（ダクト接続部フランジパッキンは非飛散処理を行った後、接続部の前後でダクトを切断し、解体せずにダクト接続部と共に処分する。） 一時保管場所（ 監修員の指示による ） 処分 ○埋立処分 石膏ボード・化粧石膏ボード・エルボ保温材・煙道断熱材は管理型処分場、岩綿吸着板・珪酸カルシウム板は安定型処分場に廃棄すること ○手続き等 所轄の労働基準監督署及び奈良県環境・環境総合センター（奈良市内においては、奈良市保健・環境検査課）に必要な書類の届出を行うこと。また、その内容を周辺住民の知やすい場所に掲示すること。	
○特別管理産業廃棄物産業物リスト	別図による。（図面番号 ）	処理工 ○アスベスト含有材リスト ○（ ）（ ）	

H 使用材料


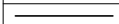

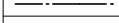

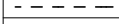

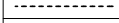

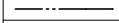
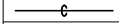













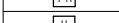

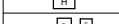

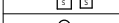

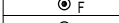


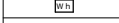



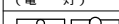
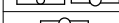

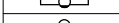

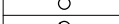

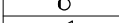

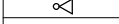







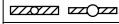




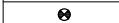


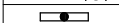


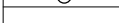



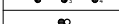

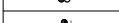

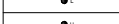

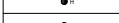



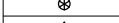

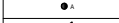

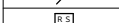

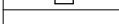

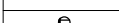

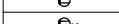
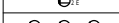
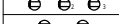


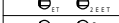

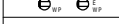

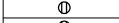

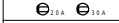
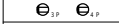


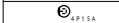

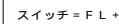
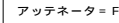
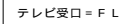










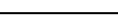









本工事に使用する材料はJ I S又はJ E C規格品とし、係員の承認を得た後に使用のこと。

機器・材料名	メーカ－
1．電線管及付属品	パナソニック、丸一、住友、日鉄、未来、ネグロス、古河
2．電線ケ－ブル	古河、住電日立、昭和、富士、矢崎、振興、三菱、伸興、藤倉
○ 3．盤類、キュービクル	パナソニック、名神電機、河村電器、内外電機、大正電機、日東工業、かわでん
4．照明器具	パナソニック、東芝、三菱、岩崎、大光、小泉
5．配線器具	パナソニック、東芝、神保
○ 6．I T V機器	T O A、パナソニック、池上、三菱
○ 7．電話機器	N T T、日立、パナソニック、沖電気、N E C
○ 8．テレビ共聴機器	D Xアンテナ、八木アンテナ、マスプロ
○ 9．呼出表示設備	パナソニック、ケアコム、アイホン
○ 10．機械警備（セキュリティ）	セコム、A L S O K
○ 11．変圧器及コンデンサ	戸上、日立、ダイヘン、エナジーサポート、三菱、東芝、ニチコン
○ 12．自動火災報知	パナソニック
○ 13．拡声機器	J V Cケンウッド
○ 14．情報機器	パナソニック、日立、N E C、三菱
○ 15．避雷機器及び避雷針	大阪避雷針工業、サンコーシャ、N I Pエンジニアリング、音羽電機、昭電
○ 16．電気錠	J E I
○ 17．発電機	ニシハツ、ヤンマー、東京電機
○ 18．蓄電池及び充電器	パナソニック、I H I、大和ハウス
○ 19．中央監視設備	N E C
20．太陽光設備	パナソニック、シャープ、京セラ

I 工事区分 (印のみ該当)






No.	工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	別途	摘 要	No.	工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	別途	摘 要
01	各種基礎		○	○	○	○		21	各種本管加入金、負担金、工事費共	○	○	○	○		
02	機器架台		○	○		○		22	防火区画貫通ダクト配管の防火養生	○	○	○		○	
03	梁・壁貫通スリーブ用補強筋		○	○	○	○		23	エアコン一次電源（各室内機・室外機）	○		○	○	○	
04	梁・壁貫通口スリーブ入れ・穴埋補修	○				○		24	エアコン渡り線（電源・信号・制御）	○		○		○	
05	実管スリーブ入れ	○				○		25	ワイヤードリモコン用B 0 X、配管	○		○	○		
06	ポンプ・水槽排水制御電源工事（配管・配線共）	○			○	○		26	アンテナ基礎及び仕上げ	○	○	○	○	○	
07	ポンプ・電磁弁等制御電源工事（配管・配線共）	○			○	○		27	同上取付工事	○		○	○	○	
08	照明・スピーカー天井切込み・同上補強			○	○	○		28	換気扇取付工事	○	○	○	○	○	
09	同上天井切込みに伴う塵だし			○	○	○		29	2 4時間換気扇スイッチ	○	○	○	○	○	
10	天井・P S点検口		○	○	○	○		30	同上サーモスタット配線，取付，結線調整	○	○	○	○	○	
11	電動シャッター及び自動扉操作盤への電源供給	○		○	○	○		31	C A T Vの申し込み、及び加入引込工事・加入金	○	○	○	○	○	
12	同上操作盤及び制御用配管配線工事	○		○	○	○		32	電気錠制御盤取付工事	○	○	○	○	○	
13	消火栓箱下地組及び切込み		○		○	○		33	同上電源供給・制御回路配管配線工事	○	○	○	○	○	
14	エレベーターインターホンの配管配線工事		○		○	○		34	電話機器取付工事	○	○	○	○	○	
15	同上機器及びシャフト内配線工事		○		○	○		35	同上配管配線工事	○	○	○	○	○	
16	給湯器リモコンスイッチ配線，取付，結線調整	○	○		○	○		36	既設撤去工事に伴う撤去処分費	○	○	○	○	○	
17	同上配管配線	○			○	○									
18	厨房器具	○	○	○	○	○									
19	同上配管配線	○	○	○	○	○									
20	各種引込・接続管の接続替工事	○	○		○	○									

J 凡 例

記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
(配管配線)				立ち上り 素通し 引下げ	
	天井隠蔽配管	VV F・VV R・CV (許容保護)		接地極	A , B , C , D種 , p , c , テスト
	天井内ケーブル配線	VV F・CV (こるがし)		アウトレットボックス	カバー付
	床隠蔽配線	VV F・VV R・CV (許容保護)		プルボックス	
	露出配線	VV F・VV R・CV (E管保護)		ケーブルラック	
	地中配線	VV F・VV R・CV (FEP管保護)			
	空配管				
	ケーブルラック配線	VV F・VV R・CV	(盤)		
	ダクト内配線	VV F・VV R・CV		電灯分電盤	
				電灯動力分電盤	
				動力制御盤	
				警報盤	
				開閉器盤	
(機 器)			(電 話)		
	電動機	機械工事		保安器	対数及び形式は、傍記による
	換気扇	機械工事		端子盤	"
	サーモスタット	電気工事		主端子盤	"
	ヒューミディスクット	機械工事		床付電話用アウトレット	○ Aフロア用共対応の事
	開閉器箱	容量及び形式は、傍記による		壁付電話用アウトレット	○ Aフロア用共対応の事
	フロートスイッチ	機械工事		電話主装置	
	フロートレススイッチ電極	機械工事	(L A N)		
	電力計	検 付		ルーター 集合型回線装置	
	遠方押錠スイッチ	ON (R L) , OFF (G L) 付		終端装置	
				床付 L A N用アウトレット	○ Aフロア用共対応の事
				壁付 L A N用アウトレット	○ Aフロア用共対応の事
(電 灯)			(拡 声 ・ イ ン タ ー ホ ン)		
	蛍光灯・L E D	天井付			
	"	壁 付		スピーカ	天井埋込形
	白熱灯・L E D	天井付		スピーカ	壁付
	"	壁 付		ホーン形スピーカ	
	投光器			マイクロホン用ジャック	
	非常用照明 (蛍光灯・L E D)			スピーカ用ジャック	
	" (白熱灯・L E D)			アンテナ	
	白熱灯、L E D	発電機回路		増幅器	卓上形
	蛍光灯、L E D	発電機回路		電話形インターホン親機	
	白熱灯、H I D灯、L E D	天井付 (発電機回路)		電話形インターホン子機	
	白熱灯、H I D灯、L E D	壁付 (発電機回路)		ドアホン	
	誘導灯	避難口誘導灯			
	"	通路誘導灯	(テレビ共同受信装置)		
	"	階段通路誘導灯		テレビアンテナ	B L品
	H I D用安定器	低始動型高効率		B 5アンテナ	"
				混合 (分波) 器	"
	埋込スイッチ	1 P 1 5 A 片切、3 路、4 路		増幅器	"
	"	表示灯付		2 分岐器	"
	"	確認表示灯付		4 分岐器	"
	"	位置表示灯付		2 分配器	"
	リモコンスイッチ	表示灯付		4 分配器	"
	セレクトアーススイッチ	回路数は、傍記による		直列ユニコッド プラグ付	" 7 5 オーム 1 端子
	リモコンリレー			ヘッドエンド	
	自動点滅器	容量は、傍記による			
	調光器	容量は、傍記による			
	リモコンスイッチ盤		(非常警報装置)		
				警報ベル	
	壁付コンセント (電灯)	2 P 1 5 A 1 口		電源部 (操作装置)	
	" (コンセント)	2 P 1 5 A 2 口 接地極付		表示灯	
	"	2 P 1 5 A 1 口、2 口、3 口		起動装置	
	"	接地極付 1 口、2 口			
	"	防水型、 接地極付防水型	(避 雷)		
	"			避雷針 (突針)	立面図用 
	"			避雷導線、棟上げ導体	
	"			接地抵抗測定用端子函	
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				
	"				

配線器具の取付高さは下記を原則とし、特殊な場合は係員の指示に依る。
スイッチ = F L + 1 3 0 0 コンセント = F L + 3 0 0
アンテナ = F L + 1 3 0 0 電話受口 = F L + 3 0 0
テレビ受口 = F L + 3 0 0

||
||
||

記号凡例		
記 号	名 称	
	既設電灯分電盤	
 (A)	熱線ヒガ付自動スイッチ	WTK24819 (H カニツク相当)
 (B)	熱線ヒガ付自動スイッチ (換気扇対応)	WTK29319K (H カニツク相当)
	換気扇 (機械設備工事) 電源取外し	
———	ケーブル配線	----- 露出配管配線
———	天井隠ぺい配管配線	- - - - 床隠ぺい配管配線
注記		
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。		
ケーブル配線		
	EM-EEF2.0-3C	
2. 二重天井内はケーブル工事とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。		
3. 図中、太線は撤去とし、細線は既存のままとする。		

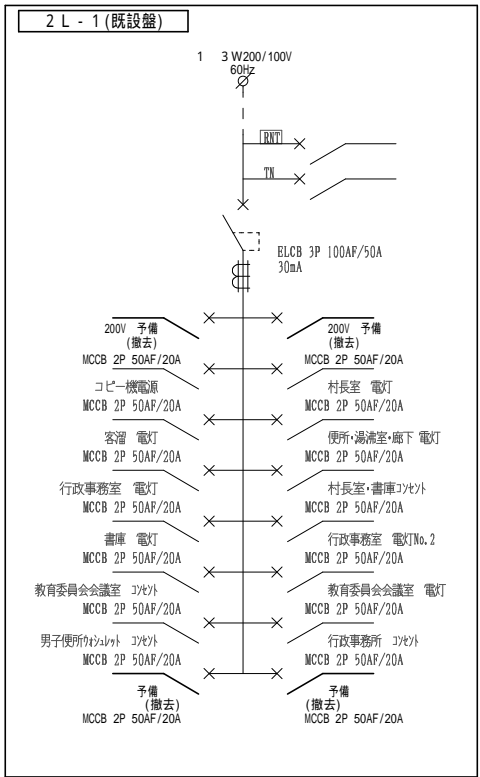
撤去図

1 階平面図

: 工事対象範囲を示す。

: 工事対象範囲外を示す。

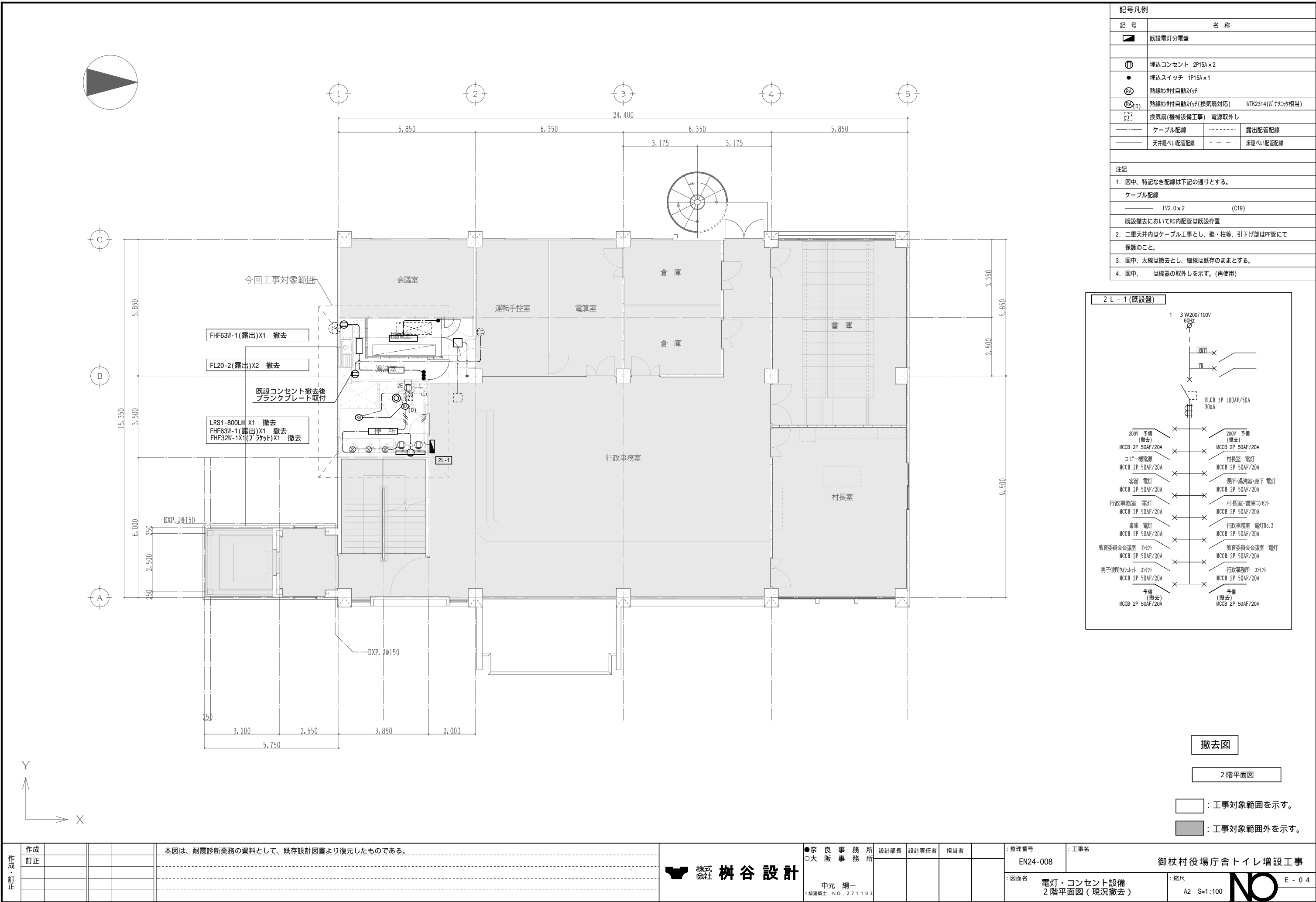
記号凡例	
記 号	名 称
	既設電灯分電盤
	埋込コンセント 2P15A×2
	埋込スイッチ 1P15A×1
	熱線ヒヤ付自動スイッチ
	熱線ヒヤ付自動スイッチ(換気扇対応) WTK2314(ハ「ナ」ニガ相当)
	換気扇(機械設備工事) 電源取外し
	ケーブル配線
	露出配管配線
	天井隠ぺい配管配線
	床隠ぺい配管配線
注記	
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	
ケーブル配線	
	IV2.0×2 (C19)
既設撤去においてRC内配管は既設存置	
2. 二重天井内はケーブル工事とし、壁・柱等、引下げ部はPP管にて保護のこと。	
3. 図中、太線は撤去とし、細線は既存のままとする。	
4. 図中、は機器の取外しを示す。(再使用)	




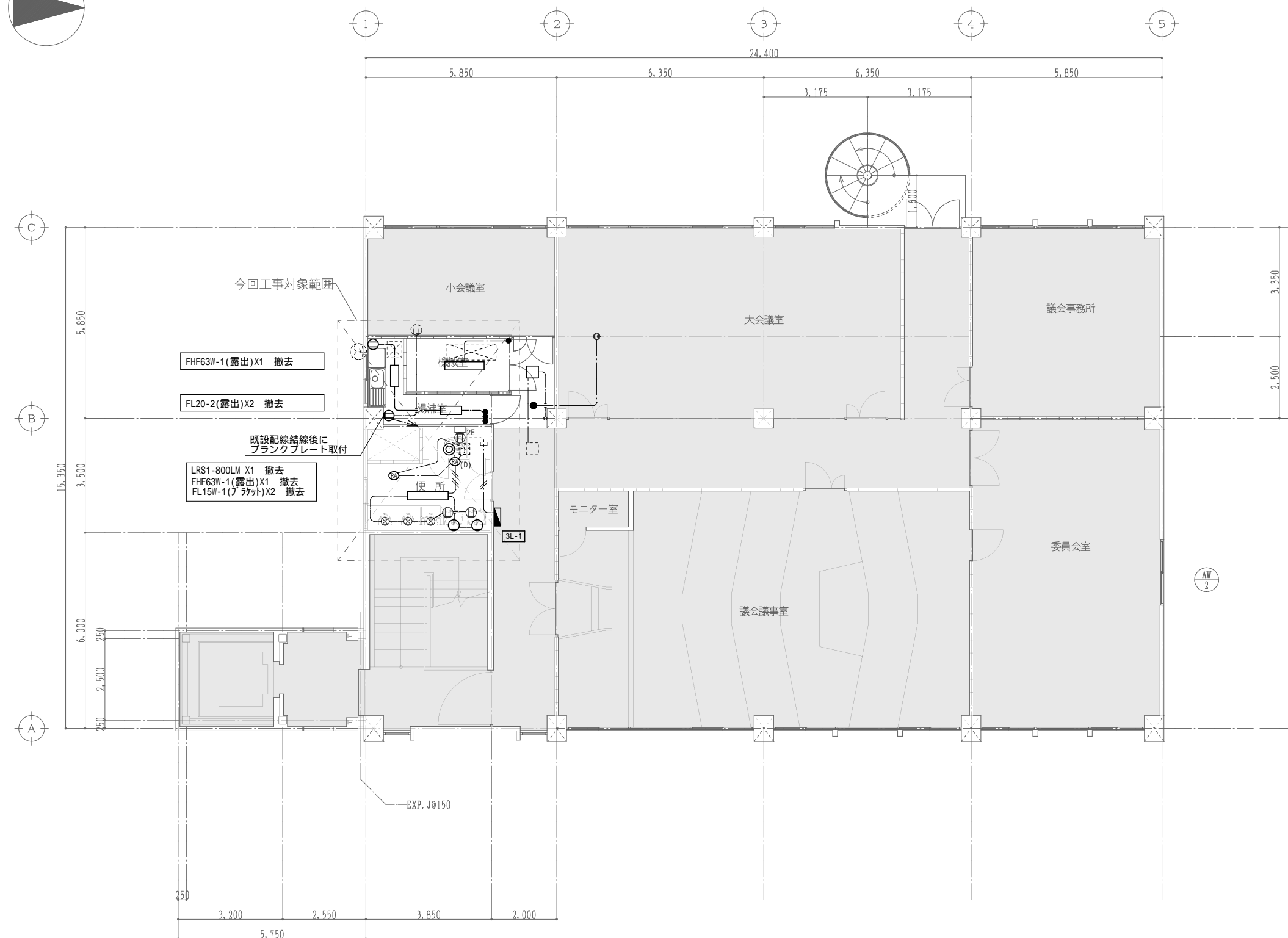
撤去図

2 階平面図

- : 工事対象範囲を示す。
- : 工事対象範囲外を示す。



作成・訂正	作成			本図は、耐震診断業務の資料として、既存設計図書より復元したものである。	 株式会社 榎谷 設計	●奈良事務所 ○大阪事務所 中元 綱一 1級建築士 NO. 271103	設計部長 設計責任者 担当者		整理番号 EN24-008	工事名 御杖村役場庁舎トイレ増設工事	
	訂正										
						図面名 電灯・コンセント設備 2階平面図（現況撤去）		縮尺 A2 S=1:100		E - 0 4	



3 L - 1 (既設盤)

1 3 W200/100V
60Hz

[RNT]

TN

ELCB 3P 100AF/100A
30mA

200V 予備
(撤去)

Mccb 2P 50AF/20A

Mccb 2P 50AF/20A

森林組合 電灯

Mccb 2P 50AF/20A

Mccb 2P 50AF/20A

会議室・湯沸室・便所 電灯

Mccb 2P 50AF/20A

非常灯電源

Mccb 2P 50AF/20A

廊下 コツ外

Mccb 2P 50AF/20A

湯沸室 コツ外

Mccb 2P 50AF/20A

2F電算室No.9

Mccb 2P 50AF/20A

予備
(撤去)

Mccb 2P 50AF/20A

200V 予備
(撤去)

Mccb 2P 50AF/20A

会議室 電灯

Mccb 2P 50AF/20A

議員控室電灯

Mccb 2P 50AF/20A

大会議室 電灯

Mccb 2P 50AF/20A

議員控室 コツ外

Mccb 2P 50AF/20A

議会議室 コツ外

Mccb 2P 50AF/20A

2F電算室No.14

Mccb 2P 50AF/20A

便所 コツ外

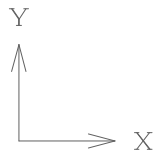
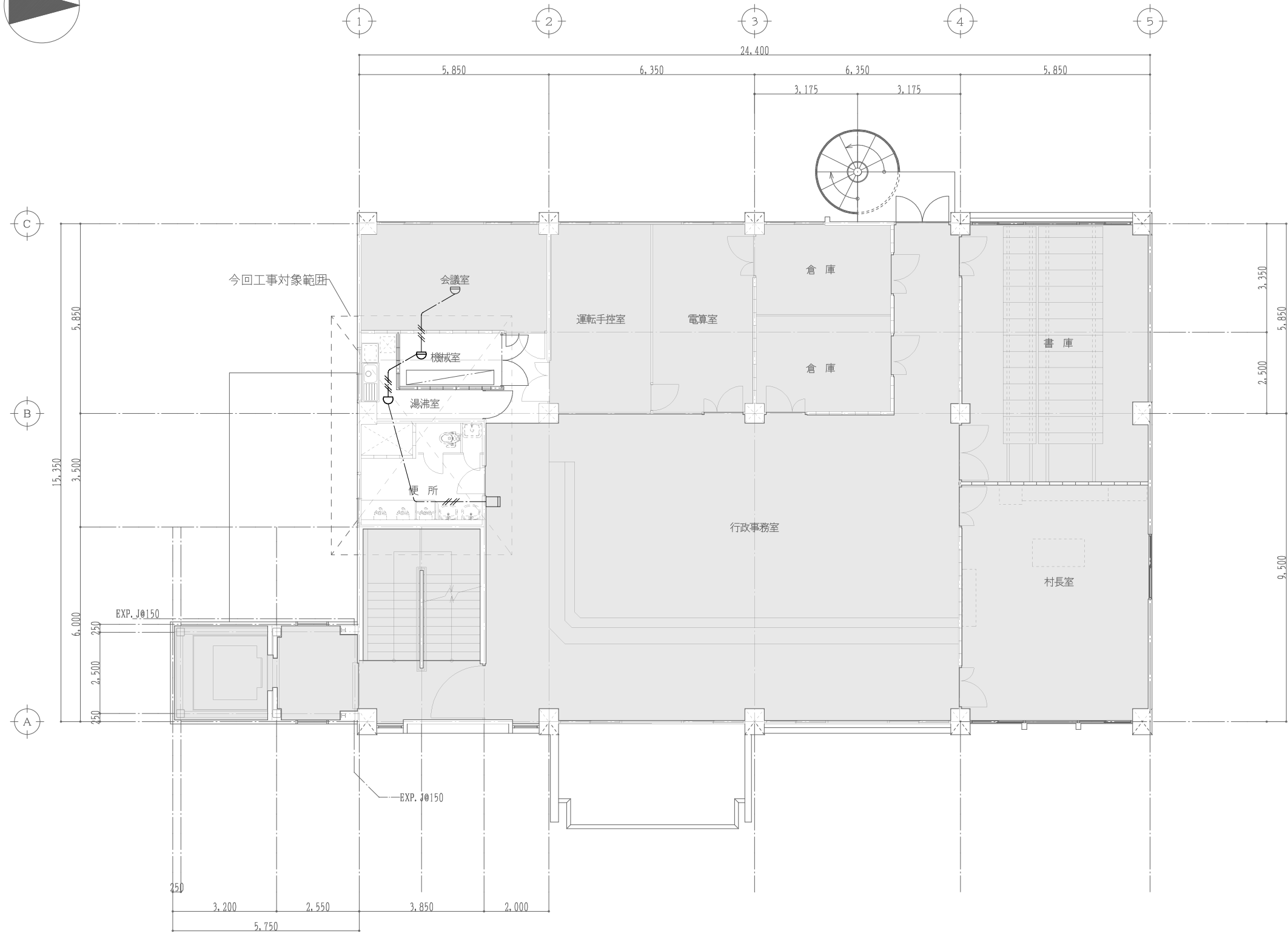
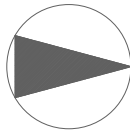
Mccb 2P 50AF/20A






予備
(撤去)

Mccb 2P 50AF/20A

 : 工事対象範囲外を示す。

作成・訂正	作成				<div>株式会社 榎谷 設計</div> <div>●奈良事務所 ○大阪事務所</div> <div>中元 綱一 1級建築士 NO. 271103</div>	設計部長	設計責任者	担当者		整理番号	工事名		
	訂正										EN24-008	御杖村役場庁舎トイレ増設工事	
											図面名	縮尺	
											電灯・コンセント設備 3階平面図（現況撤去）	A2 S=1:100	<div>NO</div> E - 0 5




記号凡例			
記 号	名 称		
	機器収容箱 （表示灯・発信機・ベル内蔵）		
	差動式スポット型感知器		
	定温式スポット型感知器		
――・――	ケーブル配線	-----	露出配管配線
――――	天井隠ぺい配管配線	- - - -	床隠ぺい配管配線
注記			
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。			
ケーブル配線			
 AE1.2-4C			
2. 二重天井内はケーブル工事とし、壁・柱等、引下げ部はPF管にて保護のこと。			
3. 図中、太線は撤去とし、細線は既存のままとする。			
4. 図中、  は機器の取外しを示す。(再使用)			

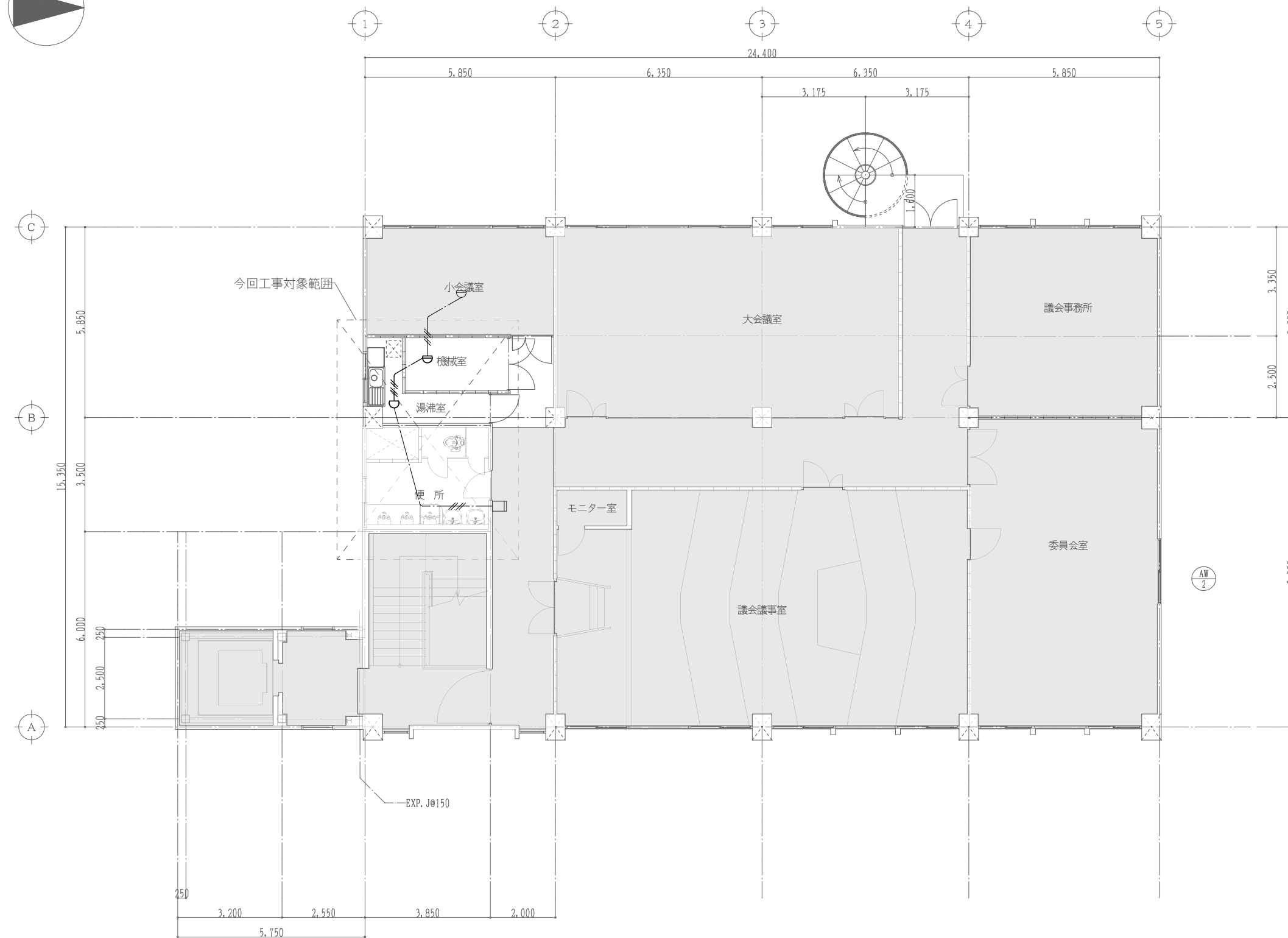
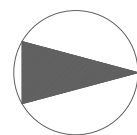
撤去図

2 階平面図

: 工事対象範囲を示す。

: 工事対象範囲外を示す。

作成・訂正	作成				本図は、耐震診断業務の資料として、既存設計図書より復元したものである。	<div> 株式会社 榎谷 設計</div> <div>中元 綱一 1級建築士 NO. 271103</div>	●奈良事務所 ○大阪事務所	設計部長	設計責任者	担当者		: 整理番号	: 工事名			
	訂正											EN24-008	御杖村役場庁舎トイレ増設工事			
												: 図面名		自動火災報知設備 2 階平面図 (現況撤去)	: 縮尺	NO E - 0 6
														A2 S=1:100		







撤去図

3 階平面図

□：工事対象範囲を示す。

■ : 工事対象範囲外を示す。

記号凡例			
記 号	名 称		
	機器収容箱 (表示灯・発信機・ベル内蔵)		
	差動式スポット型感知器		
	定温式スポット型感知器		
———	ケーブル配線	-----	露出配管配線
———	天井隠べい配管配線	- - - -	床隠べい配管配線
<p>注記</p> <p>1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。</p> <p>ケーブル配線</p> <p>——///—— AE1.2-4C</p> <p>2. 二重天井内はケーブル工事とし、壁・柱等、引下げ部は所管にて保護のこと。</p> <p>3. 図中、太線は撤去とし、細線は既存のままとする。</p> <p>4. 図中、は機器の取外しを示す。(再使用)</p>			

御杖村役場庁舎トイレ増設工事

: 整理番号

EN24-008

	工事名
--	-----

: 図面名

自動火災報知設備
3階平面図（現況撤去）

	: 縮尺
--	------

A2 S=1:100

E - 07

No

作成・訂正	作成				
	訂正				



株式会社 榎谷設計

●奈良事務所
○大阪事務所

中元 綱一
1級建築士 NO.271103

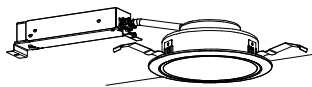

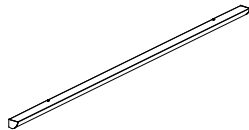


所	設計部
---	-----

設計責任者	
-------	--

长	担当老
---	-----

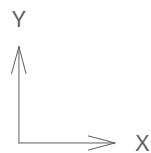
: 整理番号

	工事名
--	-----

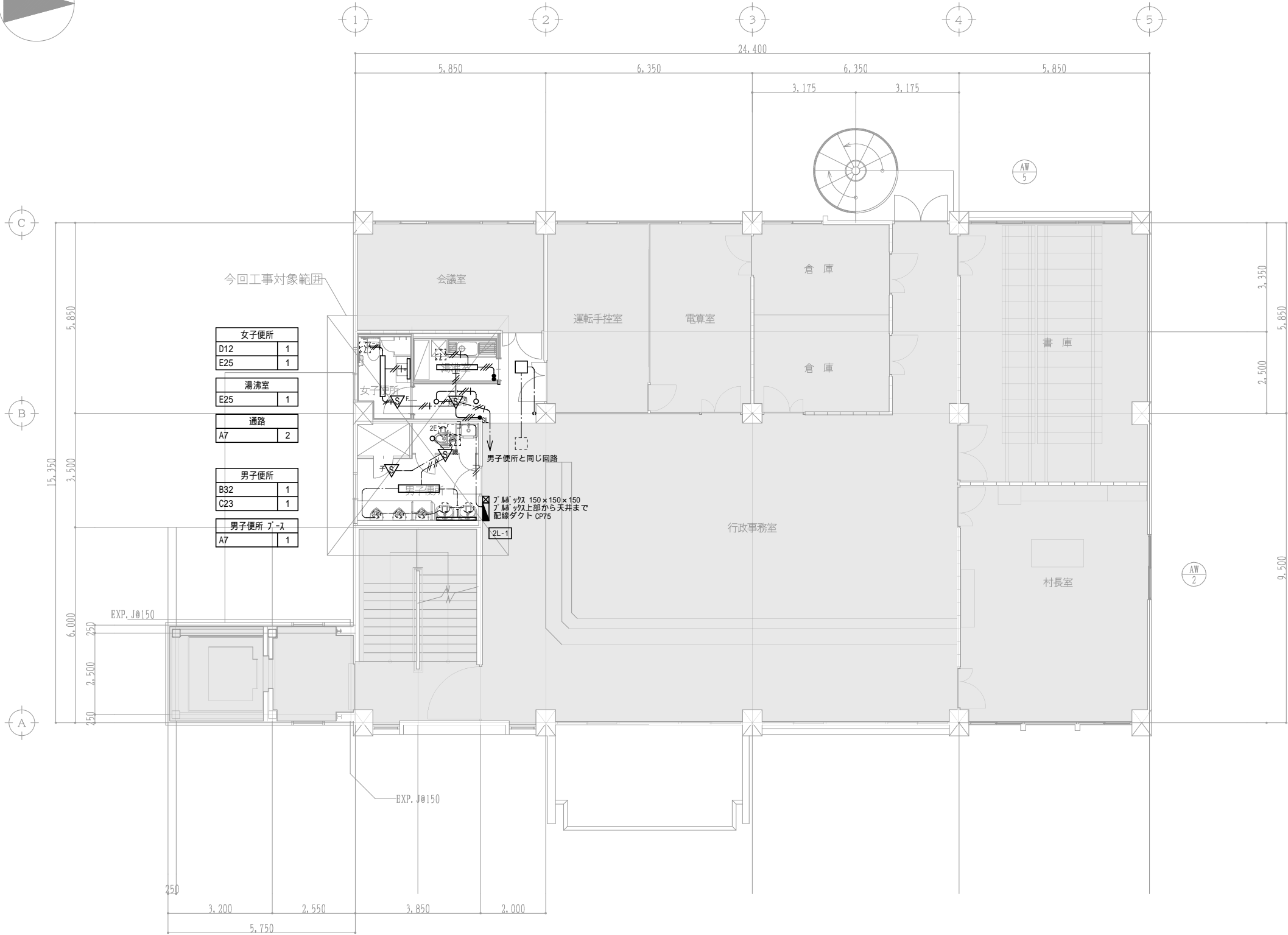
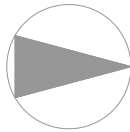
	LEDダウンライト		直付型LEDベースライト リニューアル		LEDミラーライト		LEDミラーライト		直付型LEDベースライト
A 7	XND1069WN LE9	B 3 2	XLX459DEN LE9	C 2 3	NNN15510 LE1	D 1 2	NNN13510 LE1	E 2 5	XLX440AENU LE9
									
A7 : 消費電力7W		B32 : 消費電力31.9W		C23 : 消費電力22.8W		D12 : 消費電力11.7W		E25 : 消費電力25.0W	

改修図

NO



作成・訂正	作成				<div>●奈良事務所 ○大阪事務所</div> <div>中元 綱一 1級建築士 NO.271037</div> <div>株式会社 榎谷設計</div>	設計部長	設計責任者	担当者		: 整理番号	: 工事名	
	訂正									EN24-008	御杖村役場庁舎トイレ増設工事	
										: 図面名	: 縮尺	E - 09
										電灯設備 1階平面図(改修)	A2 S=1:100	No



今回工事対象範囲

女子便所	
D12	1
E25	1
湯沸室	
E25	1
通路	
A7	2
男子便所	
B32	1
C23	1
男子便所 下	
A7	1

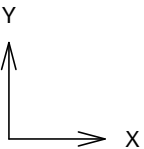
男子便所と同じ回路

ブ 録 ッタ 150×150×150
ブ 録 ッタ 上部から天井まで
配線ダクト CP75

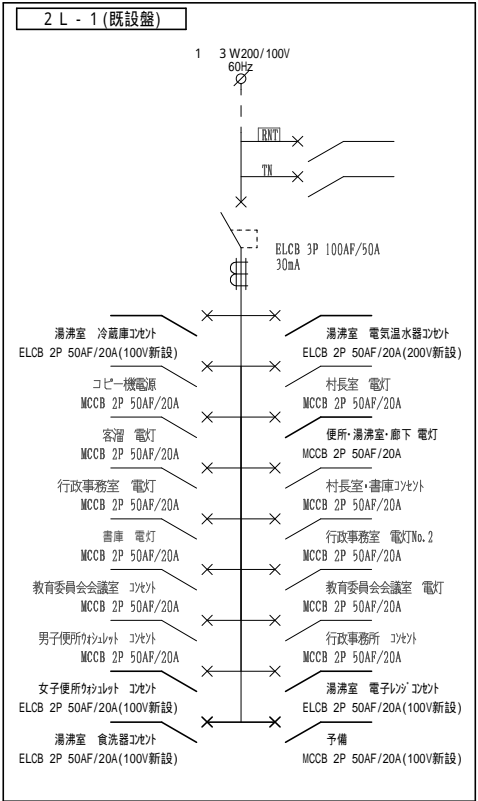
2L-1

EXP. J0150

EXP. J0150



記号凡例	
記 号	名 称
	既設電灯分電盤
	埋込スイッチ 1P15A×1
	埋込通電表示付スイッチ PL×1
	セリ用操作スイッチ
	熱線セリ付自動スイッチ WTK24818(ハ ナニカ相当)
	熱線セリ付自動スイッチ WTK29318(ハ ナニカ相当)
	熱線セリ付自動スイッチ (照明換気一体型) WTK2604(ハ ナニカ相当)
	熱線セリ付自動スイッチ (廊下) WTK2401K(ハ ナニカ相当)
	換気扇(機械設備工事) 電源接続
	ケーブル配線
	露出配管配線
	天井隠ぺい配管配線
	床隠ぺい配管配線
注記	
1. 図中、特記なき配線は下記の通りとする。	
ケーブル配線	
	EM-EEF2.0-2C (PF22)
	EM-EEF2.0-3C (PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1CE) (PF22)
2. 二重天井内はケーブル工事とし、壁・柱等、引下げ部は所管にて保護のこと。	
3. 図中、太線は撤去とし、細線は既存のままとする。	
4. 図中、 は取外し機器の再取付を示す。	
5. 既設再使用器具は、清掃の上取付を行うこと。	

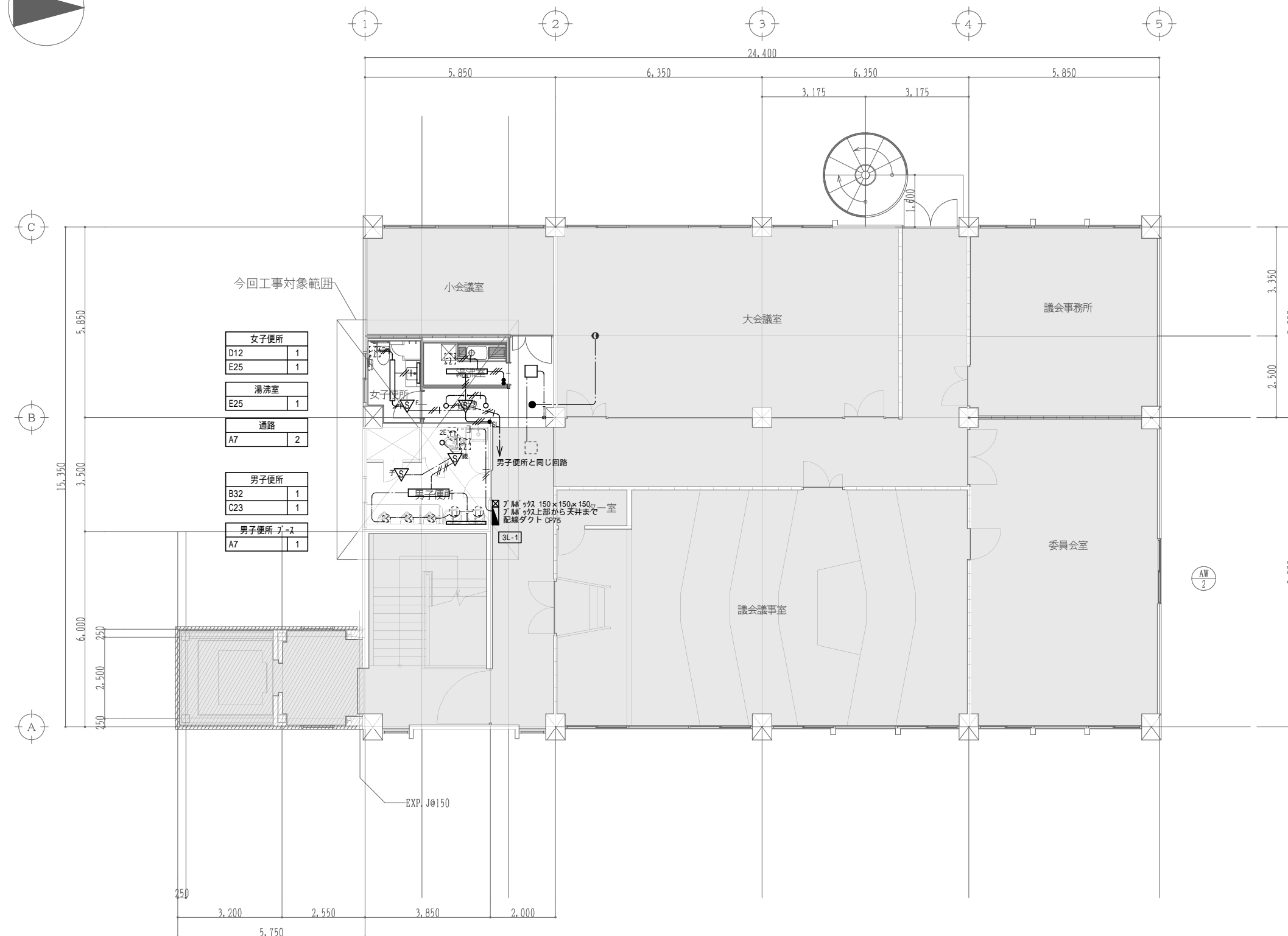


改修図

2 階平面図

： 工事対象範囲を示す。
： 工事対象範囲外を示す。

作成・訂正	作成					<div>●奈良事務所 ○大阪事務所</div> <div>株式会社 榎谷設計</div> <div>中元 綱一 1級建築士 NO. 271103</div>	設計部長	設計責任者	担当者		: 整理番号	: 工事名			
	訂正										EN24-008	御杖村役場庁舎トイレ増設工事			
											: 図面名		: 縮尺	NO	E - 1 0
											電灯設備 2 階平面図 (改修)		A2 S=1:100		



3 L - 1 (既設盤)

1 3 W200/100V
60Hz

ELCB 3P 100AF/100A
30mA

湯沸室 冷蔵庫2台外
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

MCCB 2P 50AF/20A

森林組合 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

MCCB 2P 50AF/20A

会議室・湯沸室・便所 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

非常灯電源
MCCB 2P 50AF/20A

廊下 2台外
MCCB 2P 50AF/20A

湯沸室 2台外
MCCB 2P 50AF/20A

2F電算室No.9
MCCB 2P 50AF/20A

女子便所2台外 2台外
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 食洗器2台外
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 電気温水器2台外
ELCB 2P 50AF/20A(200V新設)

会議室 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

MCCB 2P 50AF/20A

議員控室電灯
MCCB 2P 50AF/20A

大会議室 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

議員控室 2台外
MCCB 2P 50AF/20A

議会議室 2台外
MCCB 2P 50AF/20A

2F電算室No.14
MCCB 2P 50AF/20A

便所 2台外
MCCB 2P 50AF/20A

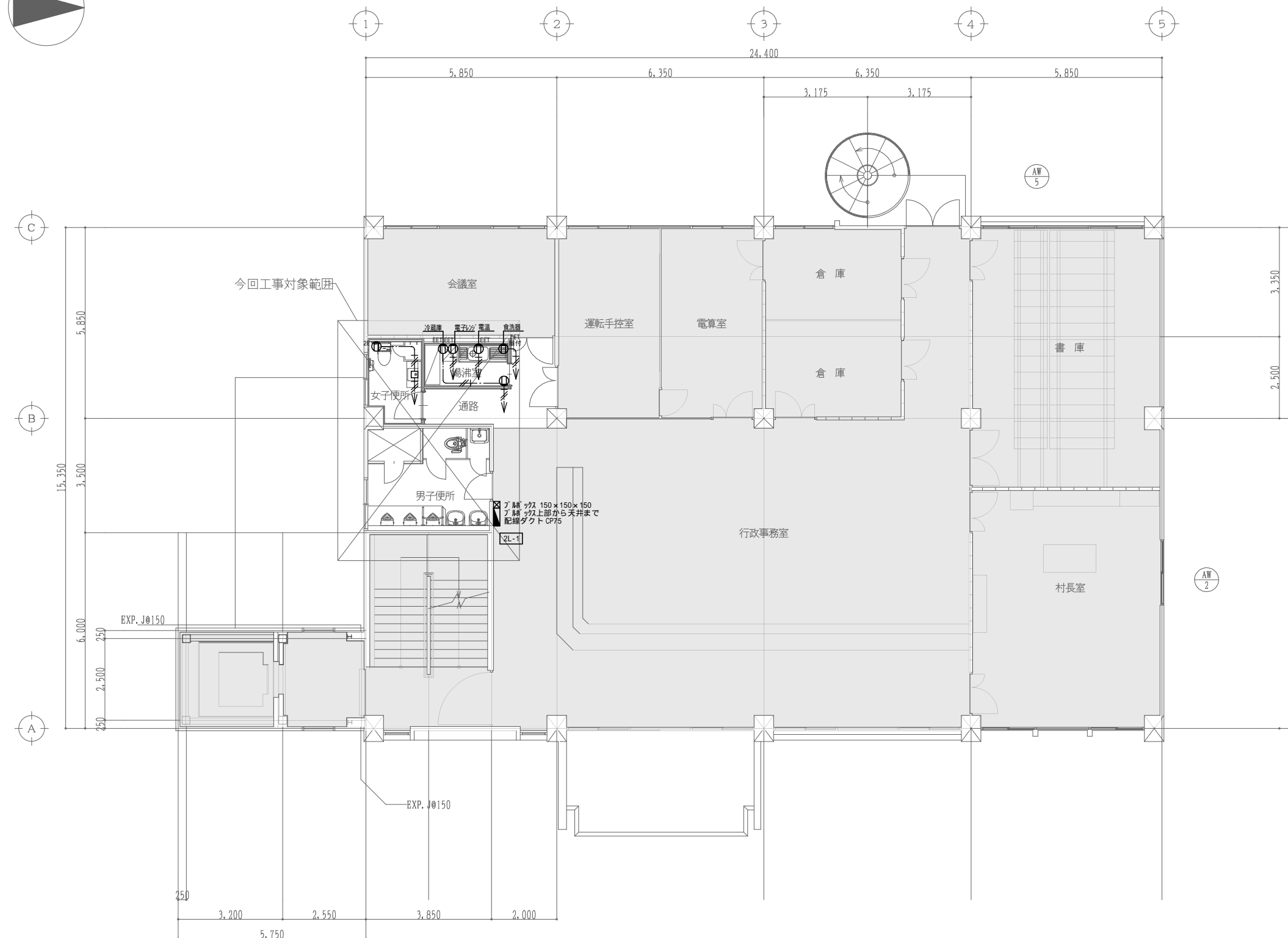
湯沸室 電子レンジ 2台外
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

予備
MCCB 2P 50AF/20A(100V新設)

3 階平面図

 : 工事対象範囲外を示す。

No E - 11



2 L - 1 (既設盤)

1 3 W200/100V
60Hz

ELCB 3P 100AF/50A
30mA

湯沸室 冷蔵庫コウト
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 電気温水器コウト
ELCB 2P 50AF/20A(200V新設)

コピー機電源
MCB 2P 50AF/20A

村長室 電灯
MCB 2P 50AF/20A

空溜 電灯
MCB 2P 50AF/20A

便所・湯沸室・廊下 電灯
MCB 2P 50AF/20A

行政事務室 電灯
MCB 2P 50AF/20A

村長室・書庫コウト
MCB 2P 50AF/20A

書庫 電灯
MCB 2P 50AF/20A

行政事務室 電灯No. 2
MCB 2P 50AF/20A

教育委員会会議室 コウト
MCB 2P 50AF/20A

教育委員会会議室 電灯
MCB 2P 50AF/20A

男子便所カシネット コウト
MCB 2P 50AF/20A

行政事務所 コウト
MCB 2P 50AF/20A

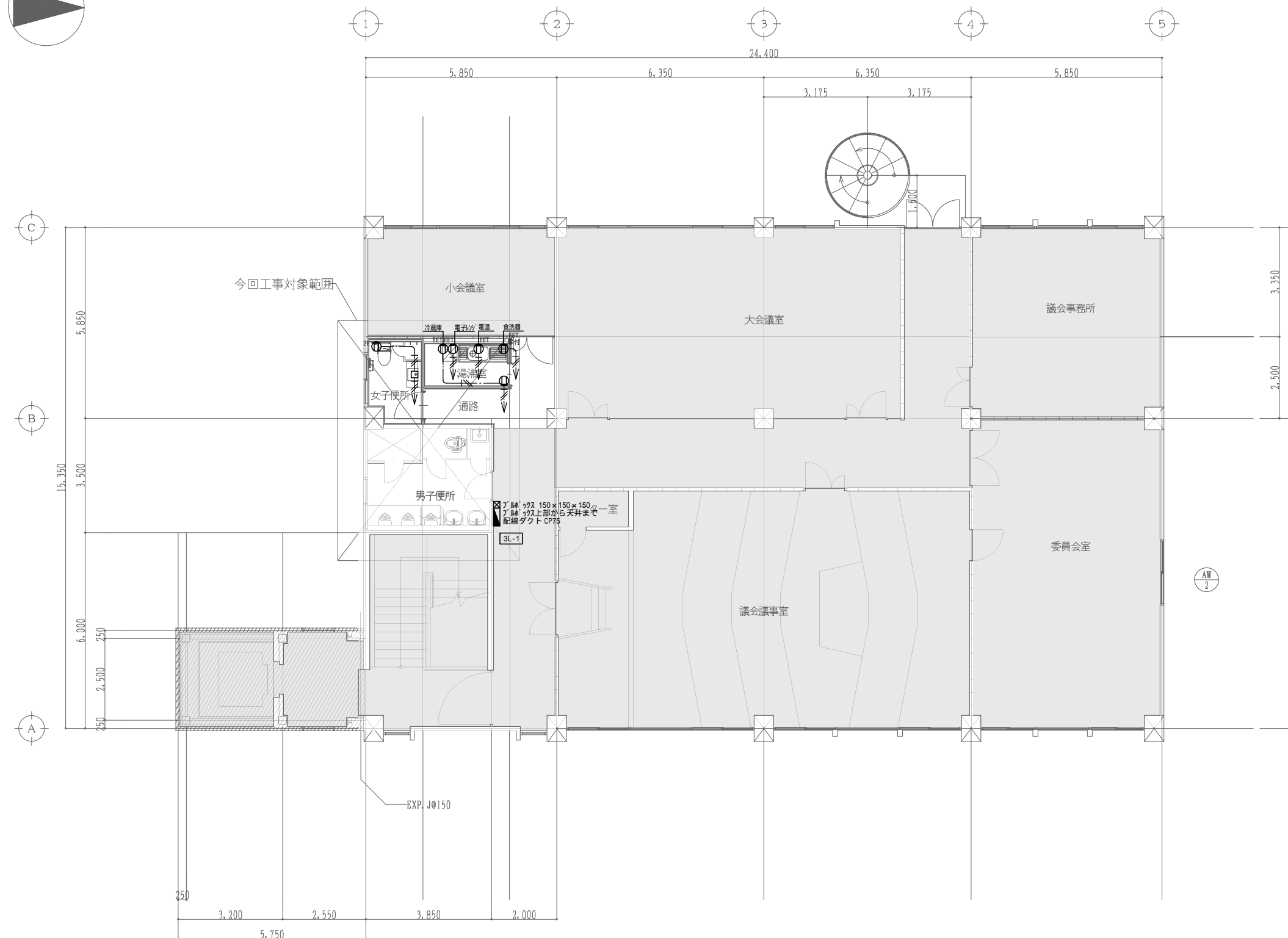
女子便所カシネット コウト
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 電子レンジ コウト
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 食洗器コウト
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

予備
MCB 2P 50AF/20A(100V新設)

 : 工事対象範囲外を示す。



3 L - 1 (既設盤)

1 3 W200/100V
60Hz

ELCB 3P 100AF/100A
30mA

湯沸室 冷蔵庫用コンセント
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

MCCB 2P 50AF/20A

森林組合 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

MCCB 2P 50AF/20A

会議室・湯沸室・便所 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

非常灯電源
MCCB 2P 50AF/20A

廊下 コンセント
MCCB 2P 50AF/20A

湯沸室 コンセント
MCCB 2P 50AF/20A

2F電算室No.9
MCCB 2P 50AF/20A

女子便所用コンセント
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 食洗器用コンセント
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

湯沸室 電気温水器用コンセント
ELCB 2P 50AF/20A(200V新設)

会議室 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

MCCB 2P 50AF/20A

議員控室電灯
MCCB 2P 50AF/20A

大会議室 電灯
MCCB 2P 50AF/20A

議員控室 コンセント
MCCB 2P 50AF/20A

議会議室 コンセント
MCCB 2P 50AF/20A

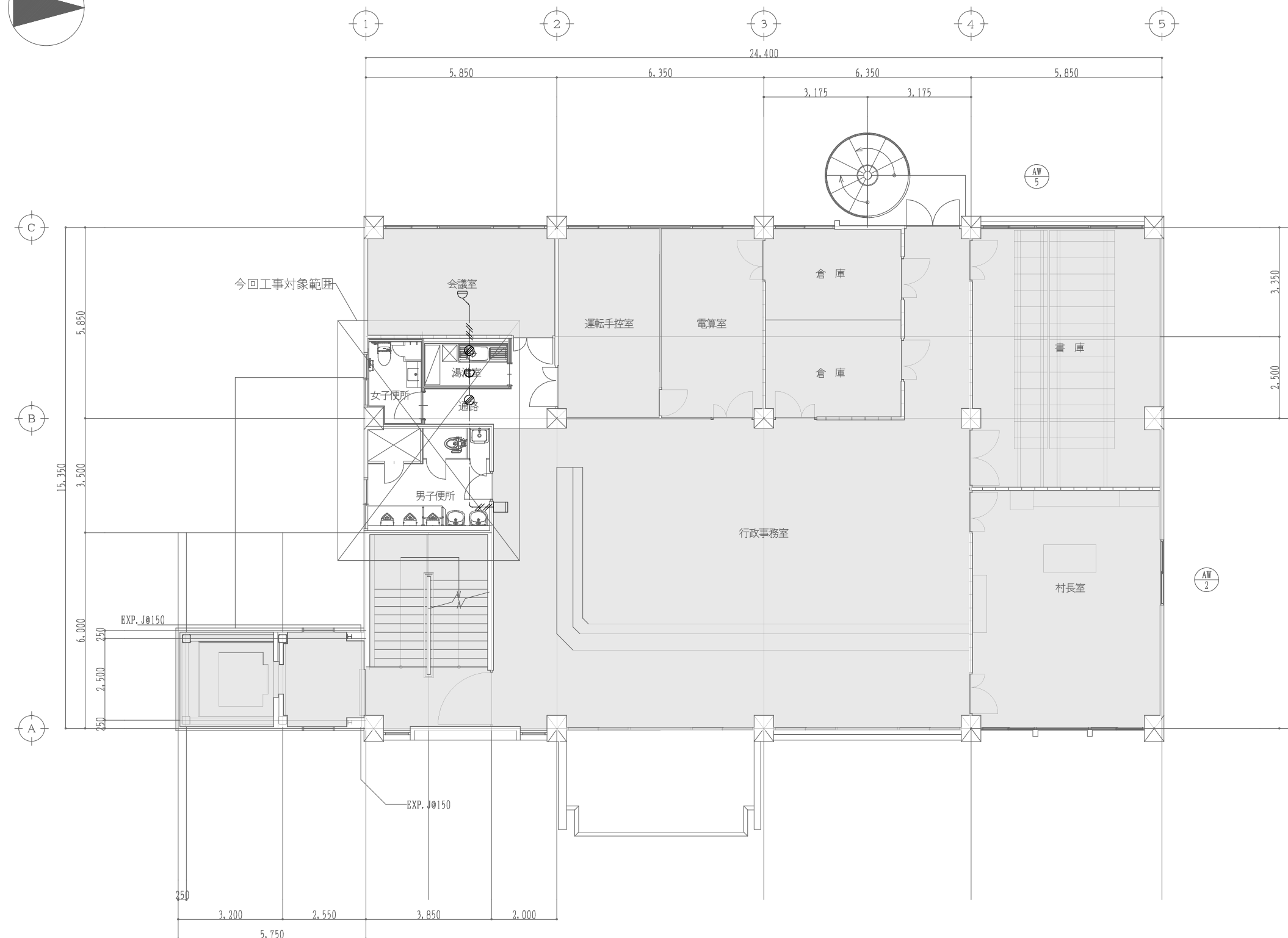
2F電算室No.14
MCCB 2P 50AF/20A

便所 コンセント
MCCB 2P 50AF/20A

湯沸室 電子レンジ用コンセント
ELCB 2P 50AF/20A(100V新設)

予備
MCCB 2P 50AF/20A(100V新設)

 : 工事対象範囲外を示す。



No E - 14

